

2026 年度日本農学会シンポジウムプログラム

統一テーマ：「コメとクマから見えてきた我が国の農業の課題」

主な対象：一般、学生・大学院生、若手研究者

日時：2026 年 10 月 3 日(土) 10 時より

場所：東京大学弥生講堂 会場参加(300 名)・オンライン参加(500 名) ハイブリッド開催

オンライン参加登録 URL: <https://forms.gle/9mN6TgC88JVbNgR29>

主催：(一社)日本農学会 後援：東京大学大学院農学生命科学研究科、(公財) 農学会

■講演時間「講演 25 分・質疑(交代)5 分」

10:00~10:07	開会挨拶・趣旨説明	会長 小崎 隆	
10:07~10:10	講演準備		
10:10~10:35	コメの持続的な生産と食料生産の安定確保に向けて	東京農工大学大学院農学研究院	大川 泰一郎
10:35~10:40	質疑・交代		
10:40~11:05	70 年の育種データ×最新ゲノム研究が示す、日本のコメの未来	福井県農業試験場	小林 麻子
11:05~ 11:10	質疑・交代		
11:10~11:35	我々は美味しいコメを食べ続けていけるのだろうか?—地球温暖化の影響と適応策—	国立環境研究所 気候変動適応センター	増富 祐司
11:35~11:40	質疑・交代		
11:40~12:05	コメ市場拡大の論点—経済学から考える「需要に応じた生産」と「増産」—	日本大学法学部	西川 邦夫
12:05~ 12:10	質疑		
12:10~ 13:10	***** 休息 —昼食— *****		
13:10~13:35	コメ・クマ・高齢化 — 秋田県から考えるこれからの農業 —	秋田工業高等専門学校	クロフツ 尚子
13:35~13:40	質疑・交代		
13:40~14:05	深刻化するクマ問題 — 変わったのはクマか人か? —	北海道大学大学院獣医学研究院	下鶴 倫人
14:05~14:10	質疑・交代		
14:10~14:35	クマ問題はクマの問題ではない	東京農工大学大学院農学研究院	小池 伸介
14:35~ 14:40	質疑		
14:40~ 14:55	***** 休息 — 15 分— *****		
14:55~15:20	復興地域のアライグマ対策から考える農業再生の課題	農研機構 畜産研究部門	中村 大輔
14:20~14:25	質疑・交代		
15:25~ 15:50	小規模分散型傾斜地農地がもつ多様な価値	京都大学大学院地球環境学堂	武山 絵美
15:50~ 15:55	質疑		
15:55~16:05	***** 休息 10 分(総合討論準備) *****		
16:05~17:05	総合討論 司会 副会長	鯨島 正浩	
17:05~	閉会挨拶 副会長	金子 豊二	